

日本蛍光ガイド手術研究会 第2回学術集会
「蛍光ガイド手術の進化と今後の展望」

2019年5月25日

京都大学大学院薬学研究科内 医薬系総合研究棟 藤多記念ホール

8:20 開会の挨拶

戸井 雅和 (京都大学 乳腺外科)

8:30-9:30 (8-3)

I: 一般演題① 「蛍光ガイド手術の実際-肝胆膵外科、形成外科」
(司会)

長谷川 潔 (東京大学 肝胆膵、人工臓器・移植外科)

木南 伸一 (金沢医科大学一般・消化器外科)

(演者)

1. 古泉 友丈 (昭和大学 消化器・一般外科学教室)

「T2胆嚢癌手術における付加的肝切除への ICG 蛍光法の応用」

2. 筒井 信浩 (国際医療福祉大学病院 外科, 東京慈恵会医科大学 消化器外科)

「明視野・カラー腹腔鏡下胆嚢摘出術と ICG 投与のタイミングに関する検討」

3. 竹村 信行 (NCGM 国立国際医療研究センター肝胆膵外科、外科)

「DPCAR の際の ICG による残胃血流の評価が有用であった胃切後膵体部癌の一例」

4. 渡邊 元己 (東京大学医学部 肝胆膵外科、人工臓器・移植外科)

「腹腔鏡下肝胆膵手術における術中蛍光イメージング法の有用性」

5. 山本 匠 (国立国際医療研究センター 形成外科)

「蛍光リンパ管造影を用いたナビゲーションリンパ外科手術」

9:30-10:30

II: 一般演題② 「蛍光ガイド手術の実際-胃外科、形成外科、呼吸器外科」
(司会)

花崎 和弘 (高知大学外科学講座 外科 1)

毛利 靖彦 (三重県立総合医療センター)

1. 小柳 和夫 (東海大学医学部消化器外科)

「胸部食道癌切除術後の食道胃管吻合における ICG 蛍光法を用いた縫合不全と吻合部狭窄に関する検討」

2. 大平 寛典 (国際医療福祉大学病院 消化器・乳腺外科)

「PINPOINT を用いた胃癌 sentinel node mapping の試み」

3. 高橋 遼 (がん研有明病院 消化器外科科)

「腹腔鏡下胃切除における ICG 蛍光法によるセンチネルリンパ節生検および OSNA 法によるリンパ節転移診断」

4. 水谷 栄基 (東京通信病院 呼吸器外科)

「蛍光観察併用による術前 CT ガイド下色素マーキング法」

5. 陳 豊史 (京都大学医学部附属病院 呼吸器外科)

「蛍光イメージングを応用した呼吸器外科手術」

10:40-12:00

Ⅲ：一般演題③「蛍光ガイド手術の開発と評価法の確立」

(司会)

並川 努 (高知大学 外科学講座 外科 1)

青木 武士 (昭和大学 消化器・一般外科学教室)

(演者)

1. 関根 康雄 (東京女子医科大学八千代医療センター 呼吸器外科)

「術前 3D シミュレーションと経気管支 ICG 投与による蛍光ガイド下手術の一致性評価」

2. 曾我 倫久人 (愛知県がんセンター泌尿器科)

「ICG 近赤外蛍光補助下腎部分切除術での、腫瘍部位と正常部位の蛍光量比較」

3. 平井 隆仁 (昭和大学医学部 外科学講座 消化器・一般外科学部門)

「ICG 蛍光法を用いた Surgical Margin 評価は妥当であるか」

4. 池田 直廉 (大阪医科大学 脳神経外科、日本光電工業株式会社)

「悪性脳腫瘍に対する 5-アミノレブリン酸を用いた術中蛍光診断における問題点克服のための工夫」

5. 梶田 大樹 (慶應義塾大学医学部 形成外科)

「インドシアニングリーン造影による光超音波リンパ管イメージング手法の開発」

6. 白田 力 (東京大学医学部肝胆膵外科、人工臓器・移植外科)

「Indocyanine green 蛍光肝細胞癌に対する近赤外光照射による光線力学/温熱療法」

7. 瀬尾 茂人 (大阪大学大学院 情報科学研究科)

「蛍光顕微鏡画像のための情報処理技術～グラフカットによる毛細血管の抽出」

12:10-13:00 (20)

Ⅳ：ランチョンセミナー 「蛍光イメージング：診断から治療へ」

(協賛：浜松ホトニクス株式会社)

(司会)

石沢 武彰（東京大学 肝胆膵外科）

（演者）

1. 鹿山 貴弘（浜松ホトニクス株式会社）

「日本発の手術用近赤外蛍光装置（PDE）の開発の歴史と今後の展望」

2. 岡本 芳晴（鳥取大学 獣医外科学）

「外科医が知らない動物がん治療の世界：光線力学的療法の臨床応用はここまで進んでいる！」

13:00-13:50 (20)

V: Special Lecture

（Moderators）

Masashi Yoshida（International University of Health and Welfare）

Masakazu Toi（Kyoto University）

（Presenter）

1. Ruben Petrus Johannes Meijer（Leiden University Medical Center, the Netherland）

「SGM-101, an anti-CEA labelled fluorochrome for the detection of colorectal cancer; results from phase II and an outline of an upcoming multinational phase III」

2. Manish Chand（University College London Hospitals NHS Foundation Trust, UK）

「Role of fluorescence imaging and artificial intelligence in colorectal surgery」

14:00-14:30 (12-3)

VI: 特別企画1 「京都大学における蛍光ガイド手術の開発」

（司会）

波多野 悦朗（兵庫医科大学病院 肝胆膵外科）

（演者）

1. 瀬尾 智（京都大学 肝胆膵・移植外科）

「ICG 蛍光画像のプロジェクションマッピング：開発ロードマップと課題」

2. 松本 純明（京都大学 乳腺外科）

「乳腺外科への応用を目指した光超音波イメージングの開発」

14:30-16:30 (15-20-10)

VII: 特別企画2 「開発・臨床応用のガイドラインを如何に形成するか」

（司会）

佐藤 隆幸（高知大学 循環制御学）

海堀 昌樹（関西医科大学 肝胆膵外科）

1. 蛍光イメージング開発と臨床応用の現況：International Society of Fluorescence Guided Surgery (ISFGS)活動報告

石沢 武彰（東京大学 肝胆膵外科、人工臓器・移植外科）

2. ICG を用いた乳腺センチネルリンパ節生検（保険収載、プロトコル確定）

戸井 雅和（京都大学医学部 乳腺外科）

3. ICG を用いた大腸血流評価（保険収載、プロトコル未確定）

長谷川 寛（国立がん研究センター東病院 大腸外科）

4. ICG を用いた蛍光胆道造影（保険未収載、プロトコル未確定）

石沢 武彰（東京大学 肝胆膵外科、人工臓器・移植外科）

5. 5-ALA を用いた膀胱癌診断（先進医療から保険収載、プロトコル確定）

福原 秀雄（高知大学医学部附属病院 光線医療センター、泌尿器科）

6. 新規がんプローブを用いた乳癌、食道癌診断（治験準備中）

浦野 泰照（東京大学薬学部 薬品代謝化学教室）

7. 特別発言

上本 伸二（京都大学 肝胆膵・移植外科）

総合討論

16:30 閉会の挨拶